

## 独立行政法人日本高速道路保有・債務返済機構が発行する

### 「ソーシャルボンド」への投資について

株式会社SBJ銀行（本店：東京都港区、代表取締役社長：富屋誠一郎）は、このたび、独立行政法人日本高速道路保有・債務返済機構（以下、「同機構」という）が発行するソーシャルボンドへの投資を決定しましたので、お知らせいたします。

「ソーシャルボンド」とは、社会的課題の解決に資するプロジェクト（ソーシャルプロジェクト）の資金調達のために発行される債券のことであり、グリーンボンド・サステナビリティボンド等とともに、ESG投資の対象となります。

同機構のソーシャルファイナンス・フレームワークは、国際資本市場協会（ICMA：International Capital Market Association）が定める「ソーシャルボンド原則」及び金融庁「ソーシャルボンド・ガイドライン」に適合する旨、格付投資情報センター（R&I）からセカンドオピニオンを取得しております。

ソーシャルボンド発行による調達資金は、同機構が担う高速道路事業における債務のリファイナンスに充当され、「持続可能で強靱な国土の形成」、「地方創成・地域活性化」という社会的課題の解決に活用されます。

当行は、本債券への投資を通じて、SDGs/ESG基本方針の一つである「地域社会の発展貢献」に取り組むとともに、これからもさらなる金融商品やサービスの拡充に努力し、真にお客さまのお役に立つ「地球から愛される銀行」を目指してまいります。

#### <本債券の概要>

銘柄	第282回日本高速道路保有・債務返済機構債券
年限	4年
発行額	300億円
発行日	2022年6月16日

※ ESGとは、環境（Environment）、社会（Social）、ガバナンス（Governance）の英語の頭文字を合わせた言葉。

「ESG投資」とはこれらの要素を重視・選別して行う投資のこと。

※ 持続可能な開発目標（SDGs）とは、2015年9月の国連持続可能な開発サミットにて採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」が掲げる、加盟各国が2030年までに達成すべき17の目標と169のターゲットのこと。

以上

◆本件についてのお問い合わせ先◆

電話：03-4530-0507

担当：経営企画グループ 経営企画チーム